

議会だより

発行：行方市議会〒311-3512 行方市玉造甲 404 編集：広報委員会

令和6年12月

第4回 定例会

笑顔あふれる「二十歳のつどい」

1月12日に市文化会館で開催された二十歳のつどい。会場では、友人や先生方との久しぶりの再会に、皆さんの笑顔があふれていました。

Contents

- 第4回（12月）定例会 p.2～9
- 第3回定例会（予算決算常任委員会）... p.10～11
- 一般質問 p.12～16
- 議会トピックス・委員会レポート ... p.17～19
- 市民の声・議会日誌 p.20

令和6年 第4回定例会

あ
ら
ま
し

◆第4回(12月)定例会は、12月3日から12月20日までの18日間にわたり開催され、条例の制定・改正、補正予算など15件が市長から提出されました。議案は、審査の結果、いずれも原案のとおり、可決・承認されました。また、一般質問では8名の議員が登壇し、市の方針等を質しました。

第4回定例会 市長あいさつ及び提案理由の説明 (一部抜粋)

令和7年、本市は9月2日に行方市市制施行20周年を迎えます。人の人生に例えますと、一般的に「成人」とされる大きな節目を迎えるに当たり、市民の皆様とのこれまでの本市の歩みを振り返るとともに、本市の真に持続可能なまちづくりに向けた出発点として、これから先の20年、30年を見据えながら各種施策に取り組んでまいらなければならないと、改めて思いを致しております。

現在、来年度予算の編成を行っておりますが、本年度のこれまでの事業の評価、検討に加え、社会情勢や来たる20周年を考慮しながら、最小の経費で最大の効果を発揮できるよう、検討を重ねているところです。本市を取り巻く環境は、少子化・高齢化の進展や人口減少により、相変わらず厳しい状況が続いておりますが、本市の地域資源を生かし、本市が直面する課題と真摯に向き合うことで、将来の投資につながる施策に取り組み、持続的成長に資してまいりたいと考えております。

そのためには、市民の皆様並びに議員各位のご協力は不可欠でありますので、本市の発展のために、なお一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



第4回定例会の経過

※議案の内容は次のページから

12月3日(火)【議会運営委員会】

【本会議】開会

会期の決定、諸般の報告

議案の上程、提案理由の説明

5日(木)【本会議】一般質問

6日(金)【本会議】一般質問

10日(火)【本会議】議案質疑、委員会付託

12日(木)【総務委員会】付託案件の審査

13日(金)【教育厚生委員会】付託案件の審査

16日(月)【経済建設委員会】付託案件の審査

17日(火)【予算決算常任委員会】付託案件の審査

20日(金)【議会運営委員会】

【本会議】委員長報告

質疑、討論、採決

閉会中の所管事務調査

議員の派遣

閉会

令和6年第4回行方市議会定例会 付託案件の審査

審査の内容を一部抜粋してお伝えします。議決結果は7ページをご参照ください。

総務委員会

▼刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

刑法等の一部を改正する法律（令和4年法律第67号）及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律（令和4年法律第68号）の施行に伴い、関係条例を一括して整理する条例を制定するもの

Q 条例の中で掲げる者が、拘禁刑以上に該当した場合は

A 懲戒等審査会において、処分を決定する形になります。

▼情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律（令和6年法律第46号）の施行に伴い、関係条例を一括して整理する条例を制定するもの

Q 本条例を制定した場合、「マイナンバーカードに関する条文」を含んだほかの条例への影響は

A 国からの通達等があった時点で速やかに対応し、ほかの関連した条例の修正等を適宜行っていきたいと考えています。

▼鹿行広域事務組合規約の変更について

鹿行広域事務組合の共同処理する事務のうち、養護老人ホーム及び訪問介護事業に関することについて、当該事務を組合の共同処理する事務から除くため、組合規約の一部を改正するもの

Q 共同処理する事務の内容は

A 今後は、共同で実施していけるような事業について、鹿行5市も含めた中で協議を進め、事務事業を実施していくこととなります。

（※養護老人ホーム及び訪問介護事業が除かれることで、共同処理する事務は、職員の共同研修・広域消防・広域火葬場・審査会事務となります。）

Q 入居者の入退去・移動はどのようになっているか

A 養護老人ホーム鹿行潮来荘の入居者34名（令和6年8月31日時点）は、今後新たな移管先となる社会福祉法人施設の方で受入れするという事になっています。

▼鹿行広域事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について

鹿行広域事務組合の共同処理する事務から養護老人ホーム及び訪問介護事業に関するものを除くことに伴う財産処分を定めるもの

Q 養護老人ホーム事業の民間移管に伴い、市から例年負担していた鹿行広域事務組合負担金への影響は

A 養護老人ホーム事業特別会計の減額や、人事異動に伴う人員配置などによる応分の負担金は発生する予定です。



教育厚生委員会

▼行方市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について

児童手当法施行令（昭和46年政令第281号）、児童扶養手当法施行令（昭和36年政令第405号）及び特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令（昭和50年政令第207号）の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの

Q 上位法の改正から、今回の本条例改正に至るまでの事務の流れは

A 上位法が改正され、児童手当施行令と特別児童扶養手当等の支給に関する条例が改正されたので、県において関連する医療福祉費（マル福）について、所要の改正を行いました。それに合わせ、本市でも改正を行うものです。

Q 今回新たに該当となる方がいる場合の周知方法は

A 該当となる方へは通知文を送付します。申請後に判定させていただくようになります。

▼行方市学習センター条例及び行方市公民館条例の一部を改正する条例について

行方市学習センター及び公民館の貸館時間を変更することについて、所要の改正を行うもの

Q 今回の貸館時間の変更は、市民からの要望を受けたものか。また、コロナ禍の影響によるものか

A 利用者の方々から「コロナ禍同様に換気の時間を設けてほしい」「前後の利用団体等のスムーズな入替えを行うために、空き時間を設けてほしい」という要望がありました。公民館運営審議会からも「利用者の片付けや準備時間を設けることで、利便性の向上が図れる。換気等の衛生管理を行うことで、利用者の安全性の向上も図れる」という意見もあり、今回の貸館時間の見直しを行うこととなりました。



～ 議会へ請願・陳情される方へ ～

請願・陳情とは、市民が市政についての要望や意見を直接「議会」に提出する方法です。

- ※ 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に分かりやすく書いてください。
- ※ 提出年月日、請願（陳情）者の住所、署名又は記名押印してください。
- ※ 請願書は、1人以上の紹介議員が必要で、表紙に自筆による署名又は記名押印が必要です。
- ※ 紹介議員が見つからないときは、陳情書としてください。
- ※ 提出方法については、議会事務局へお問い合わせください。

（表紙例）

〇〇〇に関する
請願（陳情）書

紹介議員
署名又は
記名押印

印

（内容例）

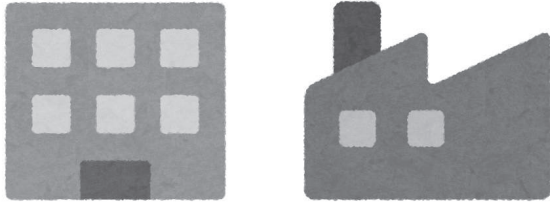
〇〇〇に関する請願
（陳情）

1. 要旨
2. 理由

令和 年 月 日
請願（陳情）者の住所
署名又は
記名押印
行方市議会議長 印 殿

▼行方市と茨城県信用保証協会との損失補償金寄託契約に基づく回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部を改正する条例について

新たな事業の創出及び産業への投資を促進するための産業競争力強化法等の一部を改正する法律（令和6年法律第45号）により、産業競争力強化法（平成25年法律第98号）が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの



▼行方市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について

宅地造成等規制法（昭和36年法律第191号）の改正に伴い、同法と重複する規定を整理するとともに、茨城県土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例（平成15年茨城県条例第67号）と整合させるため、所要の改正を行うもの

Q 市役所への届け出や申請の流れは

A 農地の客土に関しては今までどおり申請手続きをお願いいたします。担当課が現地を確認させていただきます。



討論がありました

【反対討論】

×埋立てが宅地だけでなく、農地の客土に係わるものであれば反対
×農地の客土にも係わる内容であれば、農業に相当なダメージを与えるのではない

【賛成討論】

○今回は上位法の改正に伴うものであるため、必要な改正である

▼あそう温泉「白帆の湯」、天王崎観光交流センター及び行方市北浦荘の指定管理者の指定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づく指定管理者の指定について、同条第6項の規定により、議決を求めるもの

1 管理を行わせる公の施設

（1）あそう温泉「白帆の湯」

行方市麻生421番地3

（2）天王崎観光交流センター

行方市麻生419番地1

（3）行方市北浦荘

行方市山田121番地

2 指定管理者

茨城県行方市浜685番地2

株式会社三衛不動産

代表取締役 高須 凛人

3 指定期間

令和7年4月1日から令和11年3月31日まで

Q

令和5年度の収支決算書によると、かなりの赤字だと聞いているが、物価や燃料費が高騰している中で、市として指定管理料の考え方は

A

赤字の要因として、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、以前と比べて、指定管理者が行っている自主事業が手薄になっていることが考えられます。指定管理料については、物価高騰も見込みでの算定となっています。今回は、新たな指定管理者が、現行の指定管理料の中で事業を遂行できると判断された市の方では認識しております。

予算決算常任委員会

▼令和6年度行方市一般会計補正予算（第5号）について

一般会計に補正の必要が生じたので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第218条第1項の規定により、提案するもの

戸籍住民基本台帳事務費

Q 戸籍に氏名の振り仮名が記載されることのメリットは

A （現在、行政機関が保有する氏名データの多くは漢字での標記のため、氏名を漢字で検索しようとすると煩雑で時間がかかりますが、戸籍に振り仮名を記載することで、データベースでの検索が効率化され、間違いも防げるメリットがあります。また、戸籍の証明書に振り仮名が記載されたものは、本人確認資料として使えるようになります。そして、一つの氏名で振り仮名を複数使用し別人を装うとするなどの不正行為を防ぐことも可能となります。

園芸農業振興事業

Q オーガニックステップアップ事業費補助金について、どのような認定方法があるのか

A オーガニックの認定については、申請者の申請内容と、ほ場や農作物の現況等を、第三者機関で検査し認定するものとなっています。今回の認証を受けた方が、その認証を表示することにより、今後、農作物の付加価値等を含め差別化を図っていければと思います。

鳥獣被害対策事業

Q 現在、イノシシの被害が増えているようだが、狩猟期間と補助金の支払い方法は

A 狩猟期間は11月から3月までとなっていますが、実際には猟友会が一年を通してイノシシを捕獲できるかたちになっており、4月から11月まで、各猟友会の団体が準備と活動ができるよう、捕獲したイノシシの頭数を贈るような金額で、年度当初にお支払いをしています。
11月からは狩猟期間ですので、1頭1万円の計算で今後支払う予定です。

債務負担行為補正

Q あそう温泉「白帆の湯」、天王崎観光交流センター及び行方市北浦荘指定管理料の積算根拠は

A これまでの実績をもとに、支出については人件費、管理費、水道光熱費、運営費を見込んでおります。また、収入についても、利用者数の見込みや一人当たりの客単価についてコロナ禍前を目安に算出しております。指定管理制度につきましては、民間の力を活用し、より良いサービスの提供と市の負担削減も目標としております。近年、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、自主事業自体が低迷していましたが、自主事業の活性化により黒字化を見込んだことから、昨年度と同額の金額を算定しました。

Q 中学生海外派遣研修事業委託料を債務負担行為とした理由は

A 委託事業者選定を早期に進めることで、現地校及びホームステイ先の調整を円滑に行うことが可能となることから、債務負担行為の設定をお願いするものです。

令和6年第4回行方市議会定例会 提出議案議決結果

《市長提出議案》

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
議案第 64 号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)	総務委員会
議案第 65 号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)	総務委員会
議案第 66 号	行方市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	教育厚生委員会
議案第 67 号	行方市と茨城県信用保証協会との損失補償金寄託契約に基づく回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	経済建設委員会
議案第 68 号	行方市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	経済建設委員会
議案第 69 号	行方市学習センター条例及び行方市公民館条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	教育厚生委員会
議案第 70 号	鹿行広域事務組合規約の変更について	原案可決 (全会一致)	総務委員会
議案第 71 号	鹿行広域事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について	原案可決 (全会一致)	総務委員会
議案第 72 号	あそう温泉「白帆の湯」、天王崎観光交流センター及び行方市北浦荘の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)	経済建設委員会



ON AIR

本会議の様子を「なめがたエリアテレビ」にて、生中継しています。

インターネット（パソコン、スマホ）では、録画中継をしています。

現在、平成29年第2回定例会から令和6年第3回定例会までがご覧になれます。準備が整い次第、令和6年第4回定例会も公開いたします。



なめがたエリアテレビ

なめがたネット放送局を検索し、市議会録画中継へ
これまでの録画中継はこちらから▶



第4回(12月)定例会で補正された予算(令和6年度)

議案番号	補正額(総額)	主な内容	議決結果
報告第26号 一般会計(第4号)	2,304万円 増額 (198億3,473万6千円)	・衆議院議員総選挙費 / 2,304万円	原案承認 (全会一致)
議案第73号 一般会計(第5号)	4億4,599万9千円 増額 (202億8,073万5千円)	・財政調整基金積立金 / 2億8,943万9千円 ・公共施設整備基金積立金 / 1億2,000万7千円 ・子ども・子育て支援事業 施設型給付費 / 4,730万1千円 ほか	原案可決 (全会一致)
議案第74号 国民健康保険特別会計 (第2号)	335万3千円 減額 (47億6,458万9千円)	・職員給与費 / △335万3千円	原案可決 (全会一致)
議案第75号 介護保険特別会計 (第2号)	保険事業勘定 7,163万9千円 増額 (40億1,992万円)	・職員給与費 / △1,085万8千円 ・国庫支出金等償還金 / 5,563万3千円 ・一般会計繰出金 / 2,686万4千円	原案可決 (全会一致)
	介護サービス事業勘定 82万6千円 増額 (132万6千円)	・一般会計繰出金 / 82万6千円	
議案第76号 水道事業会計 (第2号)	【収益的收入】 969万円 増額 (9億3,269万4千円) 【収益の支出】 1,169万4千円 増額 (8億1,938万5千円)	【収益的收入】 ・他会計補助金 / 969万円 【収益の支出】 ・受水費及び職員給与費 / 1,169万4千円	原案可決 (全会一致)
議案第77号 下水道事業会計 (第1号)	【収益的收入】 1,021万1千円 増額 (8億5,322万6千円) 【収益の支出】 1,021万1千円 増額 (8億5,322万6千円)	【収益的收入】 ・他会計補助金 / 1,021万1千円 【収益の支出】 ・職員給与費 / 1,021万1千円	原案可決 (全会一致)

※補正予算は予算決算常任委員会に付託されました。

スマホで読める！議会だより デジタルブック配信しています

- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読めます。
- 10言語で読めます。
- 音声読み上げもできます。
- 文字サイズを調整できます。

※ブラウザは音声読み上げに対応しておりません。
音声読み上げには無料アプリ（カタポケ）の
インストールが必要です。

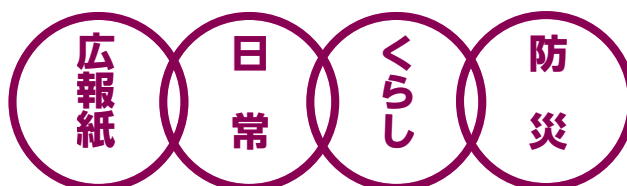
無料アプリ『カタポケ』
このアイコンが目印です。



行方市の情報をスマートフォンやタブレット、パソコンで！



まちの情報を
電子アプリでお届けします



無料 FREE

カタログポケット
Catalog Pocket

「Catalog Pocket」は
まちのさまざまな情報を閲覧できるアプリです。
アプリ上で登録をすれば
プッシュ通知で確実に情報をお届け。
多言語対応＆音声読み上げもできます。



行方市のコンテンツはこちら▶



Catalog Pocket
カタポケ

無料 FREE

iPhone



Android



PC 也可

※ PC 版はプッシュ通知はありません。

※ デジタルブックの配信は発行日の 10 日後となります。

決算審査について

令和5年度の一般会計、各特別会計、水道事業会計及び下水道事業会計の決算は、9月（令和6年第3回）定例会において予算決算常任委員会に付託され、9月18日から20日までの3日間で審査されました。

委員会では、市政全般にわたり多くの質疑があり、審査の結果、全ての会計において認定されました。

ここでは、質疑の内容を抜粋してお知らせします。

公共交通運営事業

Q 委託した地域交通分析で得られた成果について

A GPSを使用して移動のデータを取得するアプリから、そのデータを基に、市民の方の移動区間や移動距離などを分析しています。その結果を活用し、市営バスやデマンドタクシーの運用に生かしております。

霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業

Q 霞ヶ浦ふれあいランド内に設置された遊具の価格が高額ではないか。また、市が設置した根拠は

A 遊具の設置については、霞ヶ浦ふれあいランド株式会社に委託している工事費外の部分です。市の方で発注し設置しました。設置した遊具については、安全管理もしっかりした作りとなっており、また、大量に生産しているものではないため、どうしても単価は高額となっております。

スマートモビリティ活用推進事業

Q 利用されていない電動キックボードに高額な自動車任意保険料が発生している理由は

A 現在、電動キックボードの活用が進んでいないところは課題だと感じております。この任意保険は1台につき、1カ月1万円ほどかかっています。任意保険について、その利用時間だけスポットで加入できるものなどがあるか調査・検討しましたが、現状では存在しておりません。今後も、電動キックボード運用に当たり必要な任意保険であるため、この金額での保険料がかかる実態があります。

防犯対策事業

Q 防犯カメラ設置工事について、工事の内容と設置の効果は

A 捻木交差点、船子交差点、麻生中学校入り口の3カ所に新規設置したものです。これをもつて、市内19カ所20基の防犯カメラ設置工事が完了しました。設置の効果として、市内において事件が発生した場合の警察等への情報提供ができること、防犯や車両等の盗難防止につながっていると考えます。また、行方不明者がした場合など、対象となる方の行動を防犯カメラにより追っていくことも可能です。

高齢者福祉対策費事業

Q 高齢者等ごみ出し支援委託料の事業内容、利用者が負担する金額の算定基準は

A 事業は、地区の集積場までごみの搬出が困難な75歳以上の高齢者または障害のある世帯の方が対象で、自宅玄関前に出したごみをシルバー人材センターが回収して、美化センターへ搬入する内容となります。利用者の負担は1カ月500円としています。シルバー人材センターへの委託料、時給等を考えた上での算定となっております。

地域医療対策事業

Q 医師確保のための寄附講座開設寄附金の内容は

A なめがた地域医療センターへ、医師確保のため、筑波大学から整形外科の非常勤医師の派遣と、市内小学生への運動器健診を行っていただき、安心できる医療体制を構築することを目的に行っているものです。現在は、火曜日以外の週4日、整形外科医を派遣していただいております。小学生への運動器検診では、令和5年度において、所見がある児童が新規で8名となっております。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

Q 昨年度と比べて、委託料がだいぶ減額されているが、現在のワクチン接種状況は

A 新型コロナウイルスワクチンを接種した方は、令和4年度において35444人、令和5年度には16887人となっております。接種率では、令和4年度においては全体で約80%だったものが、令和5年度には約40%に減っている状況ですので、委託料は全体的に減額となっております。

鳥獣被害対策事業

Q イノシシによる被害の状況及び被害額、今後の対策は

A 市民からの情報提供分と農業共済組合等からの聞き取り分となりますが、令和5年度は被害面積が237アール、被害額としては、446万5千円となっております。



ブランド戦略事業

Q 市が「一般社団法人行方市まちづくり推進機構」に委託している内容は

A 委託内容につきましては、特産品プロモーション業務ということで、市の特産品やふるさと納税返礼品のPR、また特産品の販路拡大や情報発信について行っております。ECサイトやふるさと納税に登録したいと考えている事業者へ、登録の支援や新規特産品の開発、販路拡大、またインターネットやSNSを活用した情報発信などを行っております。

地域プロジェクトマネージャー活用事業

Q 起用している人材、事業の成果は

A モンゴル国籍の方を地域プロジェクトマネージャーとして起用しており、主に本市への企業誘致活動や企業訪問活動を行っていただいております。実績につきましては、昨年は企業訪問38件のほか、セミナーやイベント開催、講演の講師などを行いました。令和6年8月には、モンゴル国の農業大学と、農業に関する協定を締結しました。今後、互いに農産物の関係で連携しながら、モンゴル国の方に本市に来ていただくなど、モンゴル国とのつながりを深めて行きたいと考えています。

学校管理事務費

Q スクールバスの契約台数は。また、将来、児童生徒数が減少した場合の対応は

A 令和5年度において、小学校は39台、中学校は2台、合計41台の契約となっております。市では、行方市スクールバス最適化計画を定めており、それぞれにおいて、児童生徒の減少を加味し、整備の方を進めているところですので。



医療費適正化特別対策事業

Q レセプト二次点検委託料の内容は

A 国民健康保険加入者が医療機関を受診した際のレセプトについて、茨城県国民健康保険連合会へ内容の点検を委託し、医療の内容が適正かどうかを判定するものです。

市の考えを問います

一般質問

12月5日（4議員）

小野瀬 忠利（一問一答）……12 ページ

1. 指定管理事業
2. 「笑顔で住み続けたいまち、行方」づくり（誰ひとり取り残さないまちづくり）
3. 教育行政

高木 正（一問一答）……13 ページ

1. 地域医療と新庁舎建設のあり方について
2. 霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業の検証
3. 次世代の広域行政のあり方について

山口 律理（一問一答）……13 ページ

1. 霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業
2. 新庁舎建設
3. 北浦荘
4. 手賀地内の行方太陽光発電事業
5. 入札について
6. 行方市の農業について
7. 霞ヶ浦の水質浄化について

宮崎 和洋（一問一答）……14 ページ

1. 行方市制 20 周年
2. 行方市の職員採用と職務環境

12月6日（4議員）

伊勢山 仙寿（一問一答）……14 ページ

1. 市の経済について
2. 防犯について
3. 外国人労働者について
4. 休日の窓口事務について

阿部 孝太郎（一問一答）……15 ページ

1. 子育て環境の充実
2. 行方市独自の教育政策

小林 久（一括後一問一答）…15 ページ

1. 環境温暖化対応
2. 農業の暑さ対応
3. イノシシ対応
4. 行方市さつまいも課

高橋 正信（一括後一問一答）…16 ページ

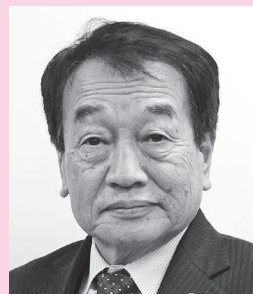
1. 将来に希望の持てるまちづくり

8名の議員が登壇し、執行部に対し方針等を問いました。

紙面の内容は、質問・答弁共に議員自らが要約・執筆、寄稿したものを掲載しています。



指定管理事業



小野瀬 忠利 議員

問

指定管理事業の状況について
市長 指定管理制度とは、多

様化する市民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費削減を図ることを目的としております。この制度が導入されたことにより、これまで公共団体に限られていた管理運営を、民間事業者も含めた幅広い団体にお願いすることが可能となりました。今後、制度導入に当たっては、効率的な管理運営のほか、地域ニーズに応じたサービス提供が実現されることを目指してまいります。

答

総務部長 指定管理者導入施設として6施設があり、適正な管理運営の確保及び指定管理者の業務改善と市民サービス向上に資

する。



「笑顔で住み続けたいまち、行方」づくり（誰ひとり取り残さないまちづくり）

✓ するため、公の施設指定管理者候補者選定委員会において、管理運営状況について評価し、所管課より提出されたモニタリング評価を委員会で総合評価していただき、課題等については、改善に向けて対応方法を協議し、より良い施設管理やサービス向上に取り組みよう活用しております。

問

介護施設の状況について
市民福祉部長 被保険者からの要介護認定申請があった場合に、速やかな要介護認定につな

げられるよう、迅速な認定調査への着手を心がけております。

また、介護施設への入所に当た

ては、空床状況や介護の必要性の高い方からの入所となることもあり、市にご相談いただいた際には施設の立地や入所に係る費用負担に関する、利用者やご家族の要望も踏まえながら、ニーズに沿った介護サービスをご案内できるよう努めているところです。





高木 正 議員

地域医療と新庁舎建設のあり方について

問 なめがた地域医療センターのあり方について、市民の間では不安がいっぱいである。行政の最大にして最優先すべき使命と責任は、市民の命と生活を守ることにある。未曾有の高齢化社会の現実化を迎え、どうあるべきかの対応を問う

答 市長 病院の経営には踏み込めませんが、それに関わる方々のカバールをするような形で話をしています。

問 市長は厚生連と市民どちらを向いているのか。例として、命と直結する人工透析の突如としての打ち切りに対して、その継続性への交渉や地域医療全般の市民に対する説明が足りないのではないかと

答 市長 厚生連、病院としての地域市民に対するメッセージが足りないと思うところではあります。

問 新庁舎建設計画について、なめがた地域医療センターの方向、

性あるいは理解が少ない中、建物がそのまま使えない（居抜き）中での70億円の巨費を投じての建設ありきはおかしい。市民の総意の中で進めるべきではないか

答 市長 市民の負担を避けたいという方法論を取らせていただきたい。

霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業の検証

問 ふれあいランド（動物園）17年間20億円（道の駅の粗利益4千万円含む）委託事業は、社会のあり方を考えれば無謀・無責任事業である。また、事業者都合による一方的3億円の設計変更への単独承認は、税金の使い方（財貨物3億円の減少）損害賠償請求ではないか

答 市長 設計変更は事業者発注であり、契約内容ではありません。

問 事故、災害、破産、解体リスクへの契約書明記はどうなっているか

答 市長 後日報告します。

次世代の広域行政のあり方について

問 広域行政（美化センター、医療、上下水道、災害、社会基盤整備、財政運営）の見解は

答 市長 近隣自治体と連携、調整したいと思っています。

霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業

問 旧水の科学館の屋根のふき替え工事はしたのか

答 市長 工事はしています。

問 証拠はあるのか

答 市長 ふいていない証拠があるのだったら、議員が出していただけだと思います。

問 3月議会で私が「エレベーター2基の更新と空調の更新と電気工事の更新をやる」ということで理解して良いですね」と質問したところ、市長は「やらせる承認をさせていただいている」と答えた。それが承認願いのどこに記載されているのか

答 市長 そのような質問に対しての答弁ではありません。

問 歩廊の構造計算について、道路構造令に基づき審査したと言ったが、その何条何項によって審査したのか

答 市長 道路法第30条第2項に基づき、道路構造令第40条、第11条2、それ以外は立体横断施設の技術基準に準じて行いました。

問 日本動物園水族館協会（JAZA）の承認は、キリンの搬送に

なぜ必要か



山口 律理 議員

答 市長 JAZAが承認するものであり、市が答えるものではありません。

新庁舎建設

問 庁舎建設より病院機能復活の方が重要なので、復活に目途を付けてから庁舎の建設計画を決めるべきであると思うがどうか

答 市長 病院敷地内に庁舎を建設することは、利用する市民や職員、安全・安心を確保するものであり、病院機能の維持にも最大に重要なものであり、支援であるということにもなります。

手賀地内の行方太陽光発電事業

問 東急不動産株式会社はSPCを設立させると市長は言いましたよね

答 市長 させるということとは言っているが、必ずやと言った覚えはありません。

入札について

問 行方市の入札は疑問の余地なく適正に行われているか

答 市長 適正に実施しています。

問 ほとんど予定価格の事前公開で、国土交通省の官房も、談合を誘発すると言っているが。

答 市長 入札方法については、ご意見を頂戴したいと思っています。

問 適正な価格で適正な入札期間で、一者落札は普通ではないのでは

答 市長 ご指摘のところを改善し、今後検討させていただきます。



宮崎 和洋 議員

行方市制20周年

問 10周年で行った麻生の山車祭りには、どれくらいの補助をしたか

答 経済部長 お祭り実行委員会という団体へ、イベント補助金として25万円の支出がありました。

問 20周年記念イベントをどのように行いたいのか

答 市長 市民が今までやってきたことを20周年として特別にやるときは、実行委員会に相談して、申請していただければと思います。行政が行うというより、行方市民が郷土愛、20周年の思い、冠を作るのだというときに申請いただければ、20周年記念のイベントとなると思います。

行方市の職員採用と職務環境

問 職員採用試験の年齢上限引き上げについて

答 市長 年齢層のバランスを是正していくために、タイミングで上限を上げるときもありますが、基本的には今の年齢層で進めていきたいと思っています。

問 文化教育関係の専門職の採用について

答 教育長 現状として文化施設が散在していますので、新たな総合戦略に基づいた上で施設の集約転用等がなされれば、それぞれ専門職を置くことが必要になってくるかと思っています。

問 生成AIをどのように活かしていきたいか

答 市長 AIを使い業務効率を図ることによって、職場環境の改善、職員のスキルを上げることを進めていきたいと思っています。

問 男性職員の育休について

答 市長 国の制度自体がまだまだ甘いと感じており、所得が減らずに子育てができるというような方向づけを国なしにもやればと思いますし、市内でその可能性がどれだけあるか図っていく事が重要だと思っています。

問 デジタル名刺について

答 市長 今後のデジタル化において、デジタル名刺と紙名刺との併用の可能性があります。

市の経済について



伊勢山 仙寿 議員

問 儲かる農業とブランド化とは

答 副市長 視点として二つござえます。一つは生産コスト低減や規模拡大などによる農家の利益の確保、もう一つが、他の地域との差別化やブランド化、極論すれば「どうすれば他の産地より高く買ってもらえるか」を考えていくべきだと思います。ただし「これはおいしいから高く売れるのだという認識」は間違いで、現状「おいしい」のは当たり前で、それだけでは高く売れません。また、これらの取り組みは長い期間がかかります。併せて、生産者や関係機関が協調して推進することは必要不可欠と考えます。また、研究心、探究心、マーケティングが大事だと考えます。

防犯について

問 各種犯罪の防止策について

答 総務部長 対策ということですが、当然市民に、このような事件等があることの周知等については、警察と連携して行っています。市報12月号に、警察のチラシを掲載しています。強盗事件が多発している部分について、自宅の雨戸を閉めるとか、夜間でも電気をつけておくとか、補助錠等の対策を各自で可能な範囲で、至急対策の検討のチラシ等を配布しています。また、闇バイト等につきましても、警察では相談を受けた場合、状況に応じて、本人や家族の保護を適正に行うこととなっています。

問 中小企業新技術導入について

答 経済部長 本市に対し、中小企業が新規設備を導入する際に、先端設備等導入計画を提出していただき、設備投資を通じて労働生産性が向上される計画であった場合には、本市で認定し、税制支援などの支援措置が受けられます。



阿部 孝太郎 議員

子育て環境の充実

問 子どもの遊び場の確保、公園の整備の現状と課題について

答 市長 子育て環境を向上させるために令和4年度には麻生公民館の館内にキッズスペースを設置し、令和5年度には屋外に遊具を設置しました。さらに、霞ヶ浦ふれあいランドや小牧板峰公園の遊具についても整備を行い、子育て世代が安心・安全に遊べる場所の確保に取り組んでいます。

答 建設部長 本年度も、子育て環境の充実を目的として、北浦幼稚園跡地を活用して遊具の設置に着手しており、年度内の完成を予定しています。



問 子ども用トイレ、オムツ替えシート及び授乳室などの整備状況について

答 総務部長 子育て支援や地域の子どもたちが、安心して過ごせる環境のために重要な取組であることから、現状施設に対して、施設の特徴と整備の状況を調査し、建物の改修時などに併せて導入を検討していきます。今後整備する公共施設においても、市民ニーズを把握し、多様な利用者が快適に利用できる施設になるよう取り組みます。

問 災害時の備蓄品について

答 市長 災害に備えて、子育て世帯を対象とした講座を開催し、災害時の具体的な備えや行動について周知するとともに、ミルク、紙オムツといった乳幼児用の備蓄に努めます。

答 総務部長 乳児に関しては、ミルク、オムツなどを備蓄しています。また、市内外の企業と災害時応援協定を締結し、救援物資等の供給協力体制を図っています。現在、離乳食の備蓄はございません。しかし、今年度、発注しており、離乳食を250食用意する予定です。

環境温暖化対応

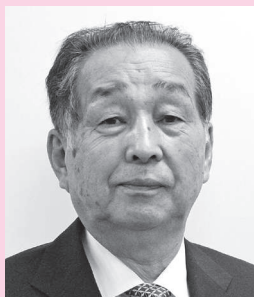
問 環境性能向上車の普及対策

答 市長 ゼロカーボンシティを指すため、社会情勢や地球規模の課題に的確に対応し、環境への負荷の少ない持続可能な社会を構築します。

答 経済部長 購入費市補助金制度の導入は、市民生活の質の向上や地域環境の改善に寄与する重要な施策であると考えています。制度設計や実施方法は、今後検討してまいりたいと思います。

問 農用小型機械導入対策

答 市長 財源として国からの環境に対しての予算を獲得していくべきだと思っています。環境性能車だけでなく、農業機械についてもさまざまな形のものとして、システムを考えながら導入していくことが、ゼロカーボン、もしくは環境温暖化の対応になるのではと思っています。今後数年かかる、



小林 久 議員

農業の暑さ対応

✓ かもしれませんが、対策を予算化しつつ、進めていきたいと考えています。

問 農業用施設の高湿対策

答 経済部長 異常高温など、気候変動による施設野菜等の品質低下を防ぐため、遮光ネット等(遮熱シートも含む)の購入に対し、消費税を除く購入価格に対して、補助上限を5万円としています。基幹産業である農業の継続及び発展のため、高温対策に対する補助を継続したいと考えています。

イノシシ対応

問 イノシシ対策

答 経済部長 県では、指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画に基づき、県央、鹿行地域において、12月から2月末までイノシシ捕獲を実施しています。本市においては、市鳥獣被害防止計画を策定。これは鳥獣による農作物等に係る被害防止の観点から策定された計画であることから、人的被害等への防止対策等の拡充について、今後、強化を図っていく必要があると考えています。



高橋 正信 議員

将来に希望の持てるまちづくり

問 避難所におけるトイレ確保管理ガイドラインを基にしたトイレ確保、管理計画の策定をお願いしたい

答 総務部長 令和7年に、地域防災計画の見直しがあります。当然、トイレの確保についても盛り込んでいく予定となっていますので、避難所におけるトイレ確保管理ガイドラインに沿った計画についても策定していきたいと思えます。

問 本市においてのドローンの活用状況はどのようなものか

答 総務部長 ドローンは2機所有しており、農林水産課、事業推進課で、発災時の情報収集、避難救助事業等での活用を、現在、担当課と協議している状況です。

問 鹿行広域消防本部の行方消防署などにドローンの配備はされているか

答 総務部長 鹿行広域消防本部では、現在所有されていません。

茨城県内の消防本部につきましては、9カ所の消防本部で23機所有している状況です。

答 市長 鹿行広域消防本部についても、要望していきたいと思えます。

問 どうぶつとみんなのいえに、市内の子どもたちを無料招待してほしいと訴えている件、承認をいただいているのですが、いつ頃、年齢的にどこまでの子どもたちを招待していただけるのか確認したい

答 企画部長 キリンの展示も開始されましたので、こども課、学校教育課、そして事業者と協議しながら、市内の幼稚園、小中学生を年明けくらいから無料券を配布して進めていきたいと思えます。

問 なめがた地域医療センター敷地内に新庁舎を建設するという位置条例案、定例記者会見の中で、市長は、救命救急センターでの2通りの案を示されていました。敷地内のそれ以外のところで建てようとするのに対しては、どのような思いがあるか

答 市長 現状におきましては、位置条例をメインとさせていただいたこと、その後、どの方法がよろしいかということについては、2通りの案というわけではなく、さまざまなる形で検討していくということです。

本会議の内容を知りたい 「行方市議会 会議録検索システム」

本会議の内容は、なめがたエリアテレビや、インターネット録画中継でもご覧になれますが、会議の公式記録は会議録となります。会議録は、インターネットにて全文を確認できます。

市議会ホームページで「会議録」を選択してください。

行方市議会
会議録検索システム

TOP

閲覧

検索

設定

ご覧になる会議名や開催年を、一覧から選択してください。

最新の本会議

令和 5年 9月 定例会(第3回)

令和 5年 6月 定例会(第2回)

令和 5年 3月 定例会(第1回)

もっと見る

開催年から閲覧する

令和5年

令和4年

令和3年

令和2年

令和元年/平成31年

もっと見る

市議会HP

行方市HP

議会トピックス

茨城県市議会議長会 令和6年度第1回議員研修会

期日：11月18日～19日 場所：鹿島セントラルホテル

11月18日

■演題 「鹿島アントラーズが考える地域の未来像」

■講師 小泉 文明 氏（株式会社メルカリ取締役会長兼
株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー代表取締役社長）

11月19日

■研修視察

視察先 ・霞ヶ浦 どうぶつとみんなのいえ
・らぽぽ
なめがたファーマーズヴィレッジ

今回の研修会は県東ブロックが担当となり、行方市議会議長が運営委員長として、県内の市議会議員や事務局職員約200名をお迎えし、2日間の研修会を開催しました。



行方市に視察に来訪されました

岐阜県大野町議会（12名）

●期 日 令和6年10月16日

●視察内容 ・廃校後の学校利活用について
・なめがたファーマーズヴィレッジ視察



千葉県鴨川市議会 建設経済常任委員会（7名）

●期 日 令和6年10月16日

●視察内容 ・「行方市地域ブランディング推進計画
2023-2027」に基づく6次産業化の
推進等について
・なめがたファーマーズヴィレッジ視察



沖縄県伊江村議会 経済・公営企業常任委員会（8名）

●期 日 令和6年10月17日

●視察内容 ・行方市地域ブランディング推進計画の
取組みについて
・農家に対する支援策について



今後ますますのご発展をご祈念いたします

教育厚生委員会

期日：10月3日～4日

委員長：高橋 正信

■校内フリースクールについて（茨城県下妻市）

茨城県下妻市の「校内フリースクールについて」は、下妻市では、学びを人生や社会に生かそうとする人材の育成に向け、「指導から教育へ 指導から支援へ 指導から経営へ」をテーマに掲げ、「個を大切に教育」「市全体での教育力の向上」を目指しています。

下妻市の、不登校は「誰にでも起こりうるもの」、不登校支援がめざすものは「児童生徒の社会的自立」、大切にすることは「学びの保障」「一人一人に合った支援を」という考えは、本市においても大変共感できるものでありました。

今後、本市におきましても、下妻市の先進的な取組を参考に、不安を抱える家庭と、よりよい学びを進めたい学校と共に、児童生徒に寄り添いながら教育行政の取組を支援していきたいと考えます。



■ヤングケアラーについて（埼玉県上尾市）

埼玉県上尾市では、令和5年7月1日、「上尾市子ども・若者ケアラー支援の推進に関する条例」を全国初で施行。その理念である「全ての子ども・若者ケアラーが個人として尊重され、孤立することのないよう社会全体で支えること」、「ヤングケアラーに対する支援は、適切な教育の機会が確保され、心身の健やかな成長及び発達並びにその自立が図られること」、「若者ケアラーに対する支援は、活躍できる機会が確保され、その自立が図られること」は、上尾市同様に、本市においても取り組んでいくべきものではないかと実感しました。

本市においても、まずはヤングケアラーと思われる子ども・若者の存在について認識し、必要な支援が停滞なく進められるような取組を考えていかなければならないと考えます。



経済建設委員会

期日：10月17日～18日

委員長：小野瀬 忠利

■産業復興実現への取組について（福島県楡葉町）

福島県楡葉町では、震災及び原子力事故により途絶えてしまった農業の再生、営農再開に向けた取組を進めており、福島県浜通りをけん引する新たな農業モデルとして平成29年度から甘藷栽培を始め、一大産地化を目指して面積拡大が進んでいます。

その中で、日本最大級の甘藷貯蔵施設「楡葉町 甘藷貯蔵施設（愛称：楡葉おいも熟成蔵）」、甘藷を始めとした加工施設「楡葉町 特産品開発センター」、株式会社福島しろはとファームの「ソーラー育苗ハウス」がそれぞれ完成し、甘藷の栽培から加工・販売までの流れが整備されました。

一般社団法人ならはみらいでは、町民や町内事業者の暮らしの再生と新たな居住を促進するため、新しい生活の拠点として、商業施設「ここなら笑店街」や交流館「ならは CANvas」、住宅や医療施設等を集積した「笑ふるタウンならは」が整備されました。事業ごとに方針を定め、各種事業を展開しており、設立趣旨に沿って、さらなる「ならは」の“みらい”づくりへ貢献し、楡葉町のにぎわいを創出しているということです。

楡葉町の取組のように、本市においても、市民と共に一丸となって、まちづくりを進めていかなければならないことを実感しました。



■霞ヶ浦導水事業の取組について（国土交通省関東地方整備局

霞ヶ浦導水工事事務所）

霞ヶ浦導水事業は、那珂川下流部、霞ヶ浦及び利根川下流部を連結する地下トンネルによる 流況調整河川を建設し、河川湖沼の水質浄化、既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持と増進、水道及び工業用水の供給の確保を目的とした事業です。

その目的としては、①水質浄化、②流水の正常な機能の維持と増進（水不足の軽減）、③水道及び工業用水の供給の確保が挙げられます。限られた水資源を有効に活用するため、那珂川・霞ヶ浦・利根川を結び、那珂川水系も合わせた水のネットワークを形成するものが霞ヶ浦導水路といわれるものです。実際に那珂機場及び玉里立坑を見学させていただき、本市においても、昔のような美しい水辺環境を取り戻すためにも必要な事業であることを確信しました。

今後、なお一層安全に留意して工事を進めていただきながら、一刻も早い開通を望みます。



議会運営委員会

期日：11月7日～8日

委員長：岡田 晴雄

■議会改革の取り組みについて（北海道苫小牧市）

苫小牧市議会は、議会改革の取り組みとして、平成23年5月から議長を座長とし、副議長と各会派の代表者及び無所属議員で構成する「議会改革検討会」を発足させました。非公式ではありますが、この検討会では、現在7つの検討項目を掲げ、インターネットで公開しながら改革に取り組んでいます。その中でも最優先検討項目である「議会のICT化の推進について」は、平成28年3月から検討を始め、Wi-Fi設置とあわせ導入し、令和3年5月に操作研修会を実施、6月定例会から運用を開始しました。



このように、通信環境を整備することで、議会機能の強化及び議会情報の積極的な発信を行い、より一層の市民に開かれた議会にもつながるものになると実感しました。

■議会の機能強化と改革の取り組みについて（北海道札幌市）

札幌市議会では、議長が議会基本条例に基づき、議会の機能強化及び改革に継続的に取り組むため、議員で構成する検討組織の設置を要請し、検討組織である「議会機能強化・改革検討委員会」を立ち上げました。検討委員会の開催頻度は、月に1回から2回程度。検討事項の結論の出し方は、交渉会派の全会一致とし、検討事項は議長からの諮問事項のほか、各会派から提案事項を募り、その中から優先的に検討項目を決定していました。



成果の一つである「議会基本条例の制定（及び検証）」については、地方分権一括法が平成12年4月に施行となり、地方自治体の自主性・自立性が飛躍的に拡大し、地方議会の果たす役割も大幅に増大しました。「開かれた議会」の実現に向けた改革に取り組んでいた札幌市議会では、まずは、その制度の必要性から検討に入り、視察調査、議員が認識を深めるため全員参加の勉強会等を実施し、制定について基本合意に至り平成25年2月定例会で提案・可決となりました。

この基本条例の制定が可決されたことにより、開かれた議会と、さらなる機能強化及び改革につながったものと考えます。

■防災学習交流センター「そなえーる」について（北海道千歳市）

千歳市の防災学習交流センター「そなえーる」については、近年全国各地で頻発している地震や大雨などの自然災害を教訓に、千歳市総合防災訓練をはじめ、各種の訓練及び防災講座が幅広い年代において展開されていました。このような取り組みは、防災に対する意識の向上や災害から自分自身を守る自助や共助に大きく寄与するとともに、自主防災組織及び防災関係機関の意識づけにつながるものであると確信しました。

所管事務調査

総務委員会

期日：10月31日

委員長：土子 浩正

（1）霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業の運営状況について

執行部より、「霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえ」の来場者数及び公益社団法人日本動物園水族館協会（JAZA）との協議の進捗状況、虹の塔・レンタサイクル・観光物産館こいこいの来場者数及び売上額について報告を受けました。

また、なめがた夏祭り（8月24日～25日開催）、ドッグフェス（10月19日～20日開催）についても、開催内容や来場者数等の報告を受けました。

現地においては、施設の管理状況などを確認しました。



令和6年12月5日から、キリン2頭の展示を開始（12月中旬撮影）

（2）行方市交流宿泊施設の運営状況について

執行部より、令和6年10月1日から運営が開始された交流宿泊施設（ムービングハウス）について、来場者数及び売上額、客室の利用状況等について報告を受けました。

現地においては、ムービングハウスの建物を確認後、委員からの意見・要望を運営会社へ伝えました。

ちょっとひと言!!

市民の声



皆様のご意見は各委員会に伝え、
今後の市政へと活かしていきます!

なめがた地域医療センターをなくさないで

最近私たちの間では「なめがた地域医療センターがなくなってしまうのではないかな。困った、困った」という話をしています。知り合いの議員さんに聞きますと「そんなことはないよ」と言ってくれましたが、新庁舎は別として、私たちの年代では病院の方が大事です。地域の病院として、なくならないように、安心して通院できるように、また、私たち市民に対して情報を早く周知してほしいです。お願いいたします。市長さんと議会の方で討論してください。(70代女性)



住民の自治活動への助成を

市内の道路の縁石から雑草が人間の背丈ほど伸びてしまっている箇所が多数散見されていました。国道355号沿いは、7月と11月に業者の方が除草作業を実施されていましたが、その間は車から歩行者や自転車が見えにくい状況となっていました。島並地区、芹沢地区では市民の方が自主的に刈払機で除草作業をされておりました。頭の下がる思いでした。そういった方々に、燃料代や燃料の提供など助成する仕組みをつくって頂きたいです。(40代男性)

登下校の見守りを通して感じたこと…

寒い時期の朝、中学生が自転車で、白い息を吐きながら学校に向かうところを見かけます。近くをすれ違うときには、礼儀正しいあいさつもしてくれます。中学校区は学区も広く、遠い距離を自転車で通うのは大変なことだと思いますが、地元の子どもたちのこのような姿にたくましさを感じました。北浦中学校前の道がきれいに舗装され、見通しもよくなりました。これからも子どもたちが安全に登下校できるのを、見守っていききたいと思います。(40代女性)

議会トピックス

❗ 行方市議会情報を、市公式ホームページに掲載しています。

ホームページでは、過去の市議会だよりも見ることができます。

(<https://www.city.namegata.ibaraki.jp/>)



次の定例会は「令和7年 第1回 定例会」
2月20日(木) 開会の予定です。

〇詳細は、市議会ホームページでご案内しています。

(<https://www.city.namegata.ibaraki.jp/page/dir000067.html>)

〇ご不明な点は、議会事務局(☎0299-55-0111)へお問い合わせください。



広報委員会

委員長	小林	久
副委員長	宮崎	和洋
委員	鈴木	裕
//	小野瀬	忠利
//	阿部	孝太郎
//	山口	律理

議会だよりの
ご意見・ご感想を
お待ちしております。



～議会日誌～

10月

31日 総務委員会

11月

1日 全員協議会

11日 全員協議会

26日 議会運営委員会 全員協議会

12月

3日 議会運営委員会

令和6年第4回定例会(開会)

広報委員会

5日 本会議(一般質問)

6日 本会議(一般質問) 議会運営委員会

10日 本会議

12日 総務委員会

13日 教育厚生委員会

16日 経済建設委員会

17日 予算決算常任委員会 全員協議会

20日 議会運営委員会

令和6年第4回定例会(閉会)

1月

10日 全員協議会 広報委員会

17日 総務委員会